年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科　地理歴史　科目 日本史探究

教　科：地理歴史　科　目：日本史探究　単位数：4　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（1～5組：桐川　龍馬　）

使用教科書：（ 実教出版『精選　日本史探究』　）

教科　地理歴史　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　日本史探究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在との繋がりなどに着目し、概念などを活用して多面的・多角的に考察する。歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明し、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	原始・古代の日本と東アジア 国家と文化の形成 【知識及び技能】 旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸や朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・指導事項 学習プリントを活用し、原始古代の日本と東アジアとの関係性などの、歴史的事象を多面的・多角的にとらえる。 「列島に暮らし始めた人々」 「農耕が生まれる」 「クニが生まれる」 「ヤマト政権の形成」 「倭の五王と氏姓制度」 ・教材　教科書,資料集 ・一人１台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 国家と文化の形成に関して、得た知識を基に異なる意見を理解しつつ批判することができる。 【思考・判断・表現】 他人の意見に共感したうえで、自分の考えを整理・表現し、意思の疎通を行うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国家と文化の形成に関して、問題点を見つけ、それを解決しようとしているか	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	原始・古代の日本と東アジア 古代国家の確立 【知識及び技能】 国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解している。貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、古代国家の形成などの、歴史的事象を多面的・多角的にとらえる。 「飛鳥の朝廷」 「大化の改新・壬申の乱」 「律令国家の形成」 「天平文化」 「奈良時代の政治と社会」 「平安時代初期の政治と文化」 「摂関政治と国風文化」 「摂関期の社会と経済」 ・教材　教科書,資料集 ・一人１台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 古代国家の確立に関して、学習した内容を計画を立てて実施し、それについて評価することができる。 【思考・判断・表現】 古墳文化や律令国家に着眼し、その影響や、歴史的事象を適切に判断し、自分の言葉でまとめ表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の話をよく聞いたうえで、自分の意見を伝えることができる。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2学期	中世の日本と世界 中世社会の成立・中世社会の展開 【知識及び技能】 貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、中世社会の特徴を多面的・多角的にとらえる。 「院政と中世荘園」 「治承・寿永の乱と鎌倉幕府」 「鎌倉時代の経済・産業と自然環境」 「モンゴル襲来と日宋・日元交流」 「社会の変動と鎌倉幕府の滅亡」 「帝南北朝の内乱」 「足利義満と室町幕府」 「戦国時代の幕開け」 「戦国時代の政治と社会」 ・教材　教科書,資料集	【知識・技能】 中世社会の成立と展開、統一政権と幕藩体制に関して、学習した内容を計画を立てて実施し、それについて評価することができる。 【思考・判断・表現】 院政や鎌倉幕府と戦国時代の移り変わりに関して、海外諸国との関わりに着目し、多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 中世社会の成立と展開、統一政権と幕藩体制に関して、課題・問題点を見つけ、その問題点を解決しようとしているか	○	○	○	26
	近世の日本と世界 統一政権の成立・幕藩体制の展開 【知識及び技能】 織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現している。時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、統一政権の成立や、幕藩体制の展開について、理解する。 「織豊政権の全国統一」 「東アジアの変動と豊臣政権」 「江戸幕府の支配の仕組み」 「江戸時代の対外関係」 「幕府政治の転換」 「徳川吉宗・田沼意次の財政問題」 「寛政の改革と欧米諸国の日本接近」 「天保の改革」 ・教材　教科書,資料集 ・一人１台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。		○	○	○	30
3学期	近現代の地域と・日本と世界 大日本帝国の形成・大日本帝国とデモクラシー 【知識及び技能】 対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現している。時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、大日本帝国の形成とデモクラシーについて、多面的・多角的にとらえる。 「開国」 「倒幕とええじゃないか」 「明治維新」 「文明開化」 「富国強兵」 「大日本帝国憲法」 「日清戦争」 「日露戦争」 「大正デモクラシー」 「第一次世界大戦と日本」 「改造の時代」 「植民地」 ・教材　教科書,資料集 ・一人１台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。	【知識・技能】 大日本帝国とデモクラシー、世界大戦を経た現代日本社会の形成に関し、その課題を把握しているか 【思考・判断・表現】 大日本帝国とデモクラシー、世界大戦を経た現代日本社会の形成に関して発見した課題に対し、仲間ととに課題解決に向け協力しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学ぼうとしているか	○	○	○	26
	近現代の地域と・日本と世界 アジアの戦争と第二次世界大戦　現代日本社会の形成と展開 【知識及び技能】 恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などをもとに，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響，グローバル化の進展の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開，日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 グループワーク等で、コミュニケーション能力や、健全に批判する力、一緒に社会を作る力を育成し、人間関係形成能力、社会形成能力を育成する。	・指導事項 学習プリントを活用し、第二次世界大戦と現代日本社会の形成について多面的・多角的に理解する。 「普通選挙と治安維持法」 「大日本帝国の選択」 「満州事変とモダニズム」 「日中戦争と総力戦」 「アジア太平洋戦争」 「敗戦」 「世界の中の日本占領」 「朝鮮戦争」 「日米安全保障と５５年体制」 「ベトナム戦争とアジア」 「グローバル化する世界と日本」 「わたしたちの社会と世界」 ・教材　教科書,資料集 ・一人１台端末を活用し、適宜必要な情報を取捨選択し、理解を深める。		○	○	○	24 合計 140